

## 第11章 準備書の修正内容の概要とその理由

環境影響評価準備書の記載内容の変更を行った事項について、修正箇所、修正内容及び修正理由を表 11-1(1)～(2)に示す。

表 11-1(1) 修正内容の概要とその理由

修正箇所	修正事項	修正内容及び修正理由	評価書の頁
第2章 事業特性に関する情報			
2.3.4 対象事業の内容に関する事項	対象事業の整備事業	準備書の公告・縦覧以降にDBO方式で整備することが決定したため、「DBO方式により整備する。」とした。	12
	大気汚染防止に関する公害防止基準	「大気汚染防止法施行規則の一部を改正する省令」が施行されることを踏まえ、水銀の公害防止基準を追記した。また、「自主規制値」から「公害防止基準」に表記を変更した。	24
第3章 対象事業実施区域及びその周辺の概況（地域特性）			
3.1.3 地盤及び土壌の状況	土壌汚染の状況	「土壌汚染対策法」に基づく要措置区域及び形質変更時要届出区域の指定状況を平成28年12月現在に更新した。	49
3.1.6 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	既存資料一覧	既存資料として平成27年度の事後調査報告書を追加した。	56
3.2.1 人口及び産業の状況	人口の状況	平成27年の人口及び世帯数を、速報値から確報値に更新した。	77
	工業の状況	平成26年の事業者数、従業者数及び製造品出荷額等を、速報値から確報値に更新した。	80
	商業の状況	平成26年の事業者数、従業者数及び年間商品販売額を、速報値から確報値に更新した。	81
3.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況及び住宅の配置の概況	対象事業実施区域周辺の学校、社会福祉施設及び病院	学校名簿を平成28年度版、三重県社会福祉施設等名簿及び三重県内の病院一覧を平成28年4月1日現在の情報に更新した。	91
3.2.8 環境の保全を目的とする法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況	大気汚染に係る規制基準及び指定地域	「大気汚染防止法施行規則の一部を改正する省令」が施行されることを踏まえ、省令の内容を追記した。	104

表 11-1 (2) 修正内容の概要とその理由

第7章 環境影響評価の結果			
7.1 大気質			
7.1.2 予測 (4) ごみ処理施設からの排出ガス	煙突排出ガスの汚染物質排出濃度	水銀の公害防止基準の設置に伴い、水銀の排出濃度を0.03mg/Nm <sup>3</sup> とした。	209
	予測結果	水銀の排出濃度を0.03mg/Nm <sup>3</sup> とした場合の予測結果に修正した。	212～223
7.3 振動			
7.3.2 予測 (2) 工事用車両の走行による振動影響	路面の平坦性による補正值	補正值の算定式を追記した。	294
	地盤卓越振動数による補正值	補正值の算定式を追記した。	295
7.5 水質			
7.5.1 現況把握	水質の調査内容	準備書の公告・縦覧以降に調査を実施した項目（大腸菌群数（培地法）、ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量））について、調査結果等を追記した。	325～331
7.5.3 評価 (3) 生活排水の排水に伴う影響	全窒素（T-N）の基準又は目標	特異値と考えられる冬季の現地調査結果（3.5mg/L）を除き、3季（春季、夏季、秋季）の現地調査結果を基準又は目標とした。	345
7.7 水生生物			
7.7.1 現況把握	魚類の調査内容	準備書の公告・縦覧以降に調査を実施した魚類の夏季調査結果等を追記した。	365～368
	調査地点	準備書に対する知事意見を踏まえ、調査地点の属する支川が三重県天然記念物である嘉例川ヒメタイコウチ生息地の属する支川とは異なることを追記した。	365
	調査地点位置図	嘉例川ヒメタイコウチ生息地を追記した。	366
7.10 廃棄物等			
7.10.1 予測 (1) 伐採木、建設発生土等の建設副産物の発生	樹林の状況	出典を「日本国温室効果ガスインベントリ報告書 2016」（平成28年4月、温室効果ガスインベントリオフィス編）に更新した。	402
7.11 温室効果ガス等			
7.11.1 現況把握 7.11.2 予測	排出原単位	出典を「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル ver4.2」（平成28年7月、環境省・経済産業省）に更新した。	406～409
	一人あたりの温室効果ガス総排出量	既存のRDF化施設及びRDF発電所と整備するごみ処理施設では処理対象の人口が異なることから、一人あたりの温室効果ガス総排出量を比較できるよう追記した。	406, 408
7.11.1 現況把握	RDF発電所の発電量	RDF発電所の発電量を、平成27年度の実績値（49,781,618kWh/年）に更新した。	406
7.11.2 予測	ごみ処理施設の発電量	ごみ処理施設の発電量を、メーカーヒアリングを踏まえ8,318,226kWh/年に修正した。	408